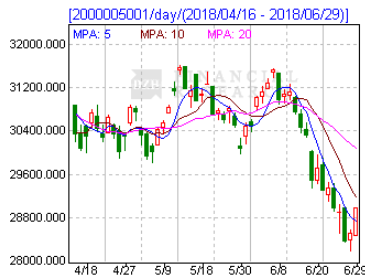


中国株ウイークリーレポート

2018/7/2

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,271.41	55.36	0.23	-1.26	-1.81	24,719.22
NASDAQ	7,510.31	6.62	0.09	-2.37	8.79	6,903.39
日経225	22,304.51	34.12	0.15	-0.94	-2.02	22,764.94
上海総合	2,847.42	60.52	2.17	-1.47	-13.90	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,510.98	87.46	2.55	-2.71	-12.90	4,030.86
ハンセン	28,955.11	457.79	1.61	-1.31	-3.22	29,919.15
中国企業	11,073.00	204.55	1.88	-2.35	-5.43	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.3%安と3週続落、上海総合指数は1.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.3%安と3週続落した。米中貿易摩擦激化への警戒感を背景に引き続きリスクオフの動きが優勢。人民元相場下落に対する警戒感も相場の重しとなった。週後半には持ち直す動きもあったが、週初に割り込んだ節目の29000ポイント台の回復には至らなかった。本土市場では上海総合指数が週間で1.5%安と6週続落した。24日に中国人民銀行が預金準備率引き下げを発表したものの、相場の支援材料とはならず、米中貿易摩擦激化への警戒感からリスク回避の売りが続いた。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、6日に追加関税第1弾の発動期限

香港市場は軟調な展開が見込まれる。引き続き米中貿易摩擦が最大の焦点で、6日に中国製品500億米ドルのうち340億米ドル分に対する追加関税の発動期限を迎える。貿易戦争回避に向けた動きが出てくれば急反発もあり得るが、進展がなければリスク回避の売りが広がる公算が大きい。同じ6日に米雇用統計の発表も控えており、週末にかけて慎重姿勢が強まりそうだ。本土市場も軟調な展開か。貿易摩擦激化への警戒感に加え、週末に発表された製造業PMIが市場予想を下回ったことで景気の先行き懸念も強まりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC(00883)	13.54	9.72
2 中電控股(00002)	84.50	5.36
3 トロファイク(00857)	5.97	4.55
4 Link REIT(00823)	71.65	2.36
5 ファイ・モバイル(00941)	69.70	1.46
6 長江インフラ(01038)	58.15	1.22
7 ハンセン銀行(00011)	196.20	0.77
8 ホンコン・ファイナガス(00003)	15.02	0.54
9 電能実業(00006)	54.85	0.46
10 石業集団(01093)	23.70	0.21

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園(02007)	13.80	-11.76
2 中国神華能源(01088)	18.62	-10.48
3 吉利汽車(00175)	20.35	-6.22
4 九龍倉置業地産(01997)	55.85	-6.13
5 中国旺旺(00151)	6.98	-5.93
6 中国蒙牛乳業(02319)	26.60	-5.00
7 銀河娛樂(00027)	60.75	-4.63
8 瑞声科技(02018)	110.50	-4.58
9 中国平安保険(02318)	72.20	-4.56
10 サンス・ファイナ(01928)	41.95	-4.55

▼今週の主なイベント

- 7月2日(月)
- 【香港】香港特別行政区設立記念日で休場
- 【中国】財新製造業PMI(6月)
- 7月6日(金)
- 【米国】雇用統計(6月)

▼今週の期待材料

- ◆中国国家统计局が6月30日に発表した6月の非製造業PMIは55.0、4カ月連続上昇で市場予想も上回る
- ◆中国人民銀行が金融政策をやや緩和方向に修正、流動性に関して「適度な安定」から「適度な充足」に文言変更
- ◆相場下落で中国政府がCDR導入を延期するとの観測が浮上、下値では政府系ファンドによる買い支え期待も

▼今週の懸念材料

- ◆米国が6日に中国製品500億米ドルのうち340億米ドル分に対して追加関税発動、貿易摩擦激化へ
- ◆6日に6月の米雇用統計が発表に、米利上げペース加速への思惑で資金流出が加速する可能性も
- ◆小米のIPOで公開価格が仮条件下限の17HKドルに決定か、今後のIPO市場にも影響を与える公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車(00175): ボルボと共同開発の「Lynk & Co 02」の発売を開始
- ☆ 中興通訊(00763): 米国による制裁解除に向け経営陣を総入れ替え
- ☆ エン州煤業(01171): 豪石炭子会社の香港上場を申請、豪市場と重複上場へ
- ☆ 中国鉄建(01186): 子会社がエクアドルで銅鉱山の露天採掘・選鉱作業を受注
- ☆ 中遠海運控股(01919): 東方海外の買収計画で中国当局の独禁法審査を通過
- ☆ 碧桂園(02007): 6月27-28日に自社株買い、約3億HKドルで2300万株を取得
- ☆ 中国電力国際(02380): 筆頭株主が6月に4200万株を追加取得、持ち株比率が拡大
- ☆ 衆安在線財産保険(06060): 子会社が中国での保険仲介業務の営業許可を取得
- ★ 銀河娛樂(00027): 6月のマカオのカジノ収入、市場予想を下回る12.5%増
- ★ 富智康集団(02038): 18年6月中間決算は赤字額が最大3.5億米ドルの見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。